

心肺蘇生法の手順を学ぶ参加者

50代の3人が参加した。



看護部の看護師が講師となり、採血、動脈注射演習や心肺蘇生法の実技指導をした。人形を使った心肺蘇生では、気道確保や胸骨圧迫、自動体外式除細動器

「医療現場へ再び」支援

日赤で4日間の研修会

安曇野市豊科の安曇

野赤十字病院で28日、

県と県看護協会が主催

する再就職支援研修会

が始まった。7月1日

まで4日間の日程で研

修し、以前に医療機関

で働いたことのある有

資格者の再就職を支援

看護師や保健師、助産師、准看護師の資格

を持っているが、一度

医療機関を退職した人

を対象に開いた。安曇

野赤十字病院では一昨

年から年2回の研修を

しており、今回は20

(AED)を使う手順を確認した。

医療現場の動向を教

える講義もあった。指

導した看護師は「取得

した資格を生かせるよ

う現在の医療を伝え、

再就職への不安を取り

除きたい」と話した。

研修会は県内40力所

の病院で開かれ、受講

者に修了証が発行され

る。

(田子元気)